

本稿は、バンク・オブ・アメリカが2015年6月16日に発表した英文プレスリリースを翻訳したものです。英文の原文と翻訳内容に齟齬がある場合には原文が優先します。なお、英文プレスリリースは、バンク・オブ・アメリカのニュースルーム <http://newsroom.bankofamerica.com> でご覧いただけます。

日本に関連する調査結果については、弊社日本チーフ株式ストラテジスト 阿部健児のレポートを併せてご参照ください。

平成 27 年 6 月 17 日

報道関係者お問い合わせ先：
メリルリンチ日本証券 広報部
03 6225 7550

**BofAメリルリンチファンドマネジャー調査：
利上げとギリシャのユーロ圏離脱を巡る懸念を背景に「リスクオフ」に動く投資家**

株価急落に備える投資家の比率が調査開始以来の最高水準に達する

[ニューヨーク、2015年6月16日] - バンクオブアメリカ・メリルリンチが発表した6月のファンドマネジャー調査によれば、グローバル投資家は予想される米国の利上げを前に株式からキャッシュにシフトしています。また、投資家はギリシャのデフォルトや中国株式市場のバブルの可能性への懸念を示し、リスクを圧縮しています。

- キャッシュ比率は5月の4.5%から4.9%に上昇。株式を「オーバーウエート」としている投資家の比率は差し引き47%から差し引き38%に低下。
- 金利が上昇するとの見方が2011年5月以来最多となり、差し引き80%が短期金利の上昇を予想。
- 過半数の回答者がギリシャに関する協議はネガティブな形で決着するとみている。15%が「ギリシャのユーロ圏離脱」、42%が「デフォルトし、ユーロ圏に残留」を予想。
- 中国に対する懸念：10人中、7人の投資家が中国株式市場は「バブル」とみている。差し引き50%が中国経済は弱まりつつあると判断。
- グローバル新興国を「アンダーウエート」とする考えの投資家は5月の差し引き6%から差し引き21%に急増。
- 企業の営業利益率は今後12ヵ月間に低下すると予想する投資家は差し引き17%と5月の差し引き5%から増加。
- FRBの引き締めが迫る中、最も過熱感のあるトレードは米ドル。72%が今後1年間にユーロは対米ドルで下落すると予想。

BofA メリルリンチ・グローバルリサーチのチーフ・ストラテジスト、Michael Hartnett は、「キャッシュ比率の上昇は、FRBの引き締め開始まで65営業日と予想される中、警戒感が広がっている様子を示している」と述べています。

欧州株ストラテジー責任者、James Barty は次のように述べています。「投資家は欧州株に引き続き強気だが、ギリシャ情勢と利回り上昇に対する懸念を強めている。」

BofA メリルリンチファンドマネジャー調査

6月調査は6月5日から11日までの期間に実施されました。全体で207人の機関投資家が参加し、これらの機関投資家の運用資産総額は5,620億ドルに達します。その中でグローバルな質問に回答した機関投資家は167人で、運用資産総額は4,370億ドル。特定地域の質問に回答した機関投資家は94人、その運用資産総額は2,110億ドルでした。調査はBofAメリルリンチ・リサーチが市場調査会社のTNSの協力の下に実施しました。TNSは50カ国以上を網羅する自社の国際ネットワークを通じ、80カ国以上で国内・国際組織にマーケット情報を提供している世界第4位のマーケット情報グループです。

BofA メリルリンチ・グローバルリサーチ

BofAメリルリンチ・グローバルリサーチは世界の3,400銘柄を超える株式と約1,100銘柄超のクレジットを調査対象とし、多くの機関によるランキングで上位に選出されています。直近では、インスティテューショナル・インベスター誌の2014年世界の調査部門第1位、2015年All-Europe Fixed Income調査で第1位、2014年All-Europe調査で第1位、2015年欧州・中東アジア新興国調査で第1位、2015年All-Asia調査で第2位、2014年のAll-America調査で第2位に選ばれました。また、同誌の2015年のAll-China調査で第2位、2014年のAll-America Fixed Income調査で3年連続の第2位となりました。

バンク・オブ・アメリカについて

バンク・オブ・アメリカは世界最大の金融機関の一つであり、個人、中小企業、機関投資家、大企業及び政府を顧客とし、銀行業務、投資業務、資産運用業務、その他の財務管理及びリスク管理のための商品やサービスを幅広く提供しています。米国では、約4,800店のリテール銀行支店、約15,900台のATM、また現在3,100万人のユーザーが利用し、受賞歴もあるオンライン・バンキング、1,700万人以上が利用するモバイル・バンキングを通じ、約4,800万の個人や小規模企業の顧客と取引を行っています。バンク・オブ・アメリカは世界有数のウェルス・マネジメント会社であるとともに、企業金融、投資銀行、広範な資産クラスにわたるトレーディングにおいても世界的なリーダーであり、世界中の企業、政府、機関、個人などにサービスを提供しています。同社は、革新的でありながら利用しやすいオンラインの商品やサービスにより、約300万人の小規模事業主の顧客に対して業界有数のサポートを提供しています。バンク・オブ・アメリカは、50州すべて、コロンビア特別区、米国領ヴァージン諸島、プエルトリコ、および35カ国以上で顧客事業を展開しています。バンク・オブ・アメリカ・コーポレーションの株式(取引略号:BAC)はニューヨーク証券取引所に上場されています。

バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンク・オブ・アメリカ・コーポレーションがグローバル・バンキング及びグローバル・マーケット事業を行うための営業上のブランド・ネームです。貸出、デリバティブなどの商業銀行活動は、バンク・オブ・アメリカ・コーポレーションのバンキング関連会社を実施しています。これには、FDIC加盟銀行のバンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイが含まれます。証券、財務アドバイザーなどの投資銀行活動は、バンク・オブ・アメリカ・コーポレーションの投資銀行関連会社(投資銀行関連会社)が実施しています。これには、メリルリンチ・ピアース・フェナー・アンド・スミス・インコーポレーテッドが含まれ、これらはFINRA(米国金融取引業規制機構)及びSIPC(米国証券投資者保護公社)加盟の登録ブローカーディーラーです。投資銀行関連会社が提供する投資商品はFDICの保険対象ではなく、損失が生じることがあり、銀行による保証はありません。

バンク・オブ・アメリカのさらなるニュースについては、バンク・オブ・アメリカのニュースルーム(<http://newsroom.bankofamerica.com>)をご覧ください。

www.bankofamerica.com